

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

生薬の便秘薬

複方毒掃丸

第2類医薬品

複方毒掃丸は、配合されている6種類の植物由来の生薬すべてが日本薬局方に適合した、おだやかに効く便秘薬です。

生薬のそれぞれの作用がひとつになって、便秘や便秘に伴う吹出物、肌あれなどの症状を改善します。

小さな丸剤ですから飲みやすく、年齢や体調などに合わせて細かく服用量を調節し、ちょうどよい効き目の、自然に近いお通じを促すことができます。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないこと
他の瀉下薬（下剤）
2. 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること
3. 大量に服用しないこと



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
(1)医師の治療を受けている人。
(2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(4)次の症状のある人。

はげしい腹痛、吐き気・嘔吐

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	はげしい腹痛、吐き気・嘔吐

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
下痢
4. 5～6日間服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

効能・効果

- 便秘
- 便秘に伴う次の症状の緩和：吹出物、肌あれ、食欲不振（食欲減退）、腹部膨満、腸内異常醗酵、痔、のぼせ、頭重

用法・用量

1日3回、食前に服用してください。 *食前とは食事前30分以内のことです。
ただし、初回は最小量を用い、便通の具合や状態をみながら
少しずつ増量又は減量してください。

年齢	1回量	1日服用回数
15歳以上	15～30丸	3回
7歳以上15歳未満	10～20丸	
3歳以上 7歳未満	5～10丸	
3歳未満	服用しないこと	

*食前とは...
食事前、30分以内のこと

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3)3歳以上の幼児に服用させる場合には、薬剤がのどにつかえることのないよう、よく注意してください。

裏面もお読みください

成分と働き 1日量・90丸中

成分	分量	働 き	薬用部位
日局 ダイオウ末 大 黄	1.2g	緩下作用により、大腸の働きを活発にして自然なお通じを促します。	根茎
日局 エイジツ末 宮 実	0.8g	緩下作用により、自然なお通じを促します。	果実
日局 サンキライ末 山帰来	0.8g	皮膚疾患の排膿・解毒作用により、吹出物や肌あれを抑えます。	根茎
日局 センキュウ末 川 芎	0.5g	補血作用により血液の循環をよくし、のぼせ・頭重をやわらげます。	根茎
日局 カンゾウ末 甘 草	0.5g	鎮痛緩和作用により、お腹の痛みや痔等の不快感を抑えます。	根
日局 コウボク末 厚 朴	0.4g	胃や腸の働きをよくする作用があり、食欲不振・腹部膨満・腸内異常醗酵に効果があります。	樹皮

添加物として寒梅粉、沈降炭酸カルシウム、カルメロースカルシウム、薬用炭、タルクを含有します。

<成分及び分量に関連する注意>

- (1)本剤の服用により、尿が黄褐色又は赤褐色になることがありますが、これはダイオウによるものですから心配ありません。
- (2)生薬を原料としていますので、製品の色や味等が多少異なることがあります。

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)誤用の原因になったり品質が変わることがありますので、他の容器に入れ替えないでください。
- (4)使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

包装単位

分包 6包 180丸
容器 540丸、1260丸、2700丸、5400丸

便秘薬の上手な使い方

1～2日便通がない時に服用し、便通があったら服用を中止します。
休業中は生活改善に取り組んで、再び便秘になったら服用します。

便秘解消アドバイス

1. 朝食は必ずとり、規則的な排便の習慣をつけるために、1日1回決まった時間にトイレに行きましょう。
2. 朝起きたときに冷たい水や牛乳等を飲んだり、野菜類・果物・コンニャク・カンテン・海藻などの繊維質の多い食物や、腸の働きをよくするヨーグルトなどの乳酸菌を多くとるように心がけましょう。
3. 腹筋運動やウォーキングなどの適度な運動を心がけ、おなかのマッサージで腸のはたらきを助けましょう。

お問い合わせ先

本剤について、何かお気づきの点がございましたら、下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

株式会社 山崎帝國堂 お客様相談係
04-7148-3412 代表
受付時間：9:00～16:30（土、日、祝日を除く）

製造販売元



〒277-0863 千葉県柏市豊四季73番地1

ホームページ

<https://www.dokusogan.jp>